

大森赤十字病院 ご案内

Omori Red Cross Hospital Guidance



大森日赤



基本理念

信頼され心あたたまる病院

大森赤十字病院が所属する日本赤十字社の使命は、「苦しんでいる人を救いたい」という思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」ことです。わたしたちは世界中の赤十字が共有する7つの基本原則（人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性）にしたがって行動し、その任を果たすことに努めてまいります。

日本赤十字社に属する医療施設は現在、全国に91存在し、全国で最大の病院グループを形成しております。そして、各病院が自主性を保ちつつ、それぞれの地域の状況に合わせて独自の特色を持った診療を展開しております。この中で、大森赤十字病院は地域の医療ニーズに答えていくため、その機能の充実を図るばかりでなく、「赤十字」に求められるハートを持った職員を教育・育成し、思いやりある接遇を提供し、信頼され心あたたまる病院となるよう努めてまいります。

基本方針

1. 安全で質の高い丁寧な医療を提供します
2. 救急医療を充実し地域医療に貢献するよう努めます
3. 災害救護に積極的に取り組みます
4. 経営の健全化を図りその成果を医療活動に還元します
5. 医療従事者の教育と研修を推進します
6. ワークライフバランスを尊重した職場環境の整備を進めます

院長挨拶

最先端かつ患者さんにやさしいがん治療

高齢化社会の進展に伴い、地域完結型のがん治療の需要が増加しています。
理想的ながん治療を大森日赤で実現するため、高度ながん治療体制を構築しております。

内視鏡センターの新設

消化器内科による内視鏡治療については、従来より年間350件近いESD（食道、胃、十二指腸、大腸）をはじめとした内視鏡治療を実施してきました。さらに、今年3月には新規に内視鏡センターをオープンし、麻酔の使用による無痛の内視鏡をよりスムーズに多くの患者さまに提供できる体制を整えました。

ロボット手術の拡大で、身近で受けられるから優しい低侵襲ながん治療を提供

昨年4月よりダ・ヴィンチサージカルシステム（手術ロボット）を用いた前立腺がん、大腸がん、胃がんのロボット手術を開始しました。すでに70例以上のロボット手術を実施しております。

2025年度は肺がん・縦隔腫瘍のロボット手術、肝胆膵の低侵襲手術も開始します。ロボット手術プロクター（指導医）3名（大腸2名、肺・縦隔1名）、内視鏡手術の技術認定医6名（大腸、胃、肺、肝胆膵）を含む充実したスタッフで治療と低侵襲を目指した治療に取り組んでいきます。

女性に寄り添う乳腺外科

乳腺外科においては、形成外科と乳腺外科の女性医師が協力した乳房再建手術を取り入れ、女性の気持ちのよくわかる、患者さんに寄り添った乳がん治療を実践していきます。

患者さまの苦痛を取り尊厳を守る緩和ケア病棟

2023年度より緩和ケア内科を新設し、苦痛の少ない終末期医療を実現する緩和ケア病棟も運営しています。患者さまのライフスタイルを尊重し、安心して治療に専念できる「診断から看取りまで完結したがん診療」を提供しております。

検査が即日実施できる、One day Hospital

「One day Hospital」と名付けて、MRI・CT・超音波・血液検査などできるだけ多くの検査を予約なしで実施し、その日のうちに結果を提供する体制を整えています。これにより、患者さんの診断を迅速に行い、適切な治療へとつなげることが可能となります。地域のクリニックの患者さんの検査もこの「One day Hospital」の体制でお引き受けして、地域のクリニックの先生方に活用していただいております。

地域医療支援病院の責務を果たします

かかりつけの先生と連携して緊密な信頼関係のもと親身な診療をいたします。訪問診療を実施しており、在宅医療後方支援病院の活動も実施しています。緩和医療を充実させ、地域の先生方と協力して地域在宅医療の充実を進めます。



院長 橋口 陽二郎

概 要

- 名 称 日本赤十字社 東京都支部 大森赤十字病院
- 院 長 橋口 陽二郎
- 開設年月日 1953年7月20日
- 許可病床数 340床（うちICU・CCU 6床・HCU12床）
- 診療科目

呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	血液内科	糖尿病・内分泌内科	腎臓内科
脳神経内科	外科	乳腺外科	形成外科	消化器外科	肛門外科
心臓血管外科	整形外科	脳神経外科	麻酔科	精神科	小児科
泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	リハビリテーション科	皮膚科
救急科	緩和ケア内科	病理診断科	臨床検査科		放射線科
- 職 員 数 779名（2025年4月1日現在）
- 機 能

地域医療支援病院 東京都災害拠点病院 東京都指定二次救急医療機関 東京都地域救急医療センター（東京ルール） 東京都CCUネットワーク加盟施設 東京都脳卒中急性期医療認定施設 東京都肝臓専門医療機関	東京都区部災害時透析医療ネットワーク正会員施設 東京都医師会母体保護法研修指定医療機関 DPC（診断群分類別包括評価方式） 7：1看護 臨床研修指定病院 日本医療機能評価機構認定施設 一次脳卒中センターコア（PSC）
--	--
- 指 定 医 療

保険医療機関 生活保護法指定医療機関 指定自立支援医療機関（更生医療・育成医療） 母子保健法に基づく指定養育医療機関 被爆者一般疾病医療機関 労災保険指定医療機関	結核指定医療機関 難病指定医療機関 公害医療指定機関 指定小児慢性特定疾病医療機関 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
--	---

外来／夜間・休日診療

- 診 療 日 月～金
- 受 付 時 間 午前8：30～11：00（整形外科8：30～10：00）※一部診療科は完全予約制。
- 休 診 日 土曜、日曜、祝日、年末年始（12/29～1/3）

当院は二次救急医療施設として、内科系、外科系、産婦人科の医師のほか、循環器内科医師などの当直体制による夜間・休診日の救急診療を行っています。

福利厚生

ユニフォーム貸与制度
 日赤グループ保険等各種団体割引保険
 結婚・出産等各種祝金制度
 永年勤続記念品
 融資事業
 歓迎会・忘年会
 各種クラブ活動
 職員定期健康診断（年2回）
 各種予防接種
 メンタルヘルスカウンセリング制度
 日本病院会倶楽部加入（福利厚生サービス加入）
 健康保険
 厚生年金
 日赤企業年金基金
 労災保険
 雇用保険

日本赤十字社
福利厚生



大森赤十字病院
採用募集



診療科案内

呼 吸 器 内 科	肺がん、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、気管支喘息、間質性肺炎などの診断・診療
循 環 器 内 科	急性心筋梗塞に対する心臓カテーテル治療を 24 時間迅速に実施、狭心症に対する心臓カテーテル治療、閉塞性動脈硬化症(下肢動脈の狭窄・閉塞)に対する下肢動脈カテーテル治療、不整脈(心房細動、心房粗動、発作性上室性頻拍)に対するカテーテルアブレーション治療、心不全・心臓弁膜症・肺血栓塞栓症・不整脈の診断と治療
消 化 器 内 科	早期胃がんや大腸がんの内視鏡診療、進行消化器がんに対する抗がん剤治療、胆道(胆嚢、胆管)・膵疾患に対する内視鏡診療、肝がんの経皮的ラジオ波治療、慢性肝疾患、大腸ポリープ、消化管出血、急性胆道炎、急性膵炎、急性肝炎など
血 液 内 科	急性・慢性白血病の診断・治療、悪性リンパ腫の診断・治療、多発性骨髄腫の診断・治療、骨髄異形成症候群の診断・治療、特発性血小板減少性紫斑病の診断・治療、貧血全般の診断・治療
糖尿病・内分泌内科	糖尿病、肥満症、脂質異常症(高コレステロール血症、高中性脂肪血症、家族性高コレステロール血症など重症高脂血症)、高尿酸血症、高血圧症、妊娠に伴う耐糖能異常、甲状腺疾患(バセドウ病、橋本病など)、副甲状腺疾患、脳下垂体疾患(クッシング病、下垂体機能低下症、各種下垂体腫瘍など)、副腎疾患(クッシング症候群、アルドステロン症、褐色細胞腫、各種副腎腫瘍など)、骨粗鬆症、睡眠時無呼吸症候群
腎 臓 内 科	糸球体腎炎の診断・治療、ネフローゼ症候群の診断・治療、慢性・急性腎不全の診断・治療、電解質異常の診断・治療、透析療法の導入・管理、高血圧症の診断・治療
脳 神 経 内 科	脳神経内科疾患全般、脳梗塞を含む脳血管障害、パーキンソン病、片頭痛を含む頭痛、末梢神経疾患、ギランバレー症候群、筋疾患、重症筋無力症、多発性硬化症、運動ニューロン病などの診断・治療
外 科	消化器がん(食道がん、胃がん、大腸がん、肝がん、胆道がん、膵がん)、胆石手術・急性虫垂炎、胃・十二指腸潰瘍穿孔、大腸穿孔などの救急手術、ヘルニア(鼠径、大腿、腹壁瘢痕など)の手術、痔核・痔ろうなどの肛門手術
乳 腺 外 科	乳がんなどの乳腺悪性疾患に対する診断・治療(手術、内分泌療法、化学療法・分子標的薬治療など)線維腺腫・葉状腫瘍・乳腺炎などの乳腺良性疾患に対する診断・治療
形 成 外 科	皮膚皮下腫瘍・血管腫、肥厚性瘢痕・ケロイド・瘢痕拘縮、眼瞼下垂症、顔面神経麻痺、陥入爪・巻き爪、臍突出症、陥没乳頭・副乳、先天性耳瘻孔・副耳・埋没耳、腋臭症、顔面外傷・顔面骨骨折、禿瘡・毛巣洞、難治性皮膚潰瘍、褥瘡、乳房再建手術(自家組織再建、インプラント再建)、その他の再建
呼 吸 器 外 科	原発性肺がん、転移性肺腫瘍、自然気胸、縦隔腫瘍などの診断・外科治療、低侵襲手術・胸腔鏡手術
心 臓 血 管 外 科	虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)に対する冠動脈バイパス術、弁膜症(大動脈弁、僧帽弁、三尖弁)に対する弁形成及び弁置換術、大動脈疾患(胸部/腹部動脈瘤、大動脈解離)に対する人工血管置換およびステントグラフト、末梢血管に対する外科治療、心房細動に対するメイズ手術、透析患者へのシャント作成など
整 形 外 科	骨折をはじめとした外傷手術、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症等の脊椎疾患、人工関節手術、手の痛みやしびれ等の手の疾患、外反母趾や足首靭帯損傷等の足の疾患、骨軟部腫瘍
脳 神 経 外 科	脳血管障害(脳出血、脳梗塞、くも膜下出血などの脳卒中中の急性期治療に加え、未破裂脳動脈瘤や内頸動脈瘤や内頸動脈狭窄症などの予防的治療)、頭部に発生した腫瘍、頭部外傷、小児脳神経外科の疾患、脊椎脊髄疾患、機能的疾患の診断・治療
麻 酔 科	手術を受ける方の麻酔管理・周術期全身管理(手術時の痛みや意識の調節、および全身状態(呼吸や循環)の管理)、無痛分娩の麻酔管理、各種疼痛に対するブロック注射・鎮痛剤などの内服治療
精 神 科	身体疾患に関連した諸精神症状、心理的問題をはじめ、脳疾患による精神障害、統合失調症、感情障害などの一般的な精神疾患の診断・治療(当院に入院している患者さま対象)
小 児 科	感染症一般、呼吸器系疾患、アレルギー疾患、内分泌性疾患、消化器疾患、腎疾患など
皮 膚 科	皮膚科一般、アレルギー疾患、皮膚感染症、皮膚腫瘍、自己免疫性疾患などの診断・治療
泌 尿 器 科	副腎・腎・尿管・膀胱・前立腺・精巣などの泌尿器系腫瘍、尿路結石・前立腺肥大症・過活動膀胱などの良性疾患、子宮脱・膀胱瘤などの骨盤臓器脱、腎盂腎炎・膀胱炎などの尿路感染症に対する診断と治療
産 婦 人 科	妊娠から分娩・産褥まで(無痛分娩、フリースタイル、カンガルケア、母乳外来等)の周産期管理、婦人科疾患全般(不正出血、内膜症、子宮筋腫、卵巣のう腫、婦人科腫瘍、不妊症、子宮がん検診、更年期障害、子宮脱等)の診断・治療
眼 科	眼科一般、白内障、緑内障、屈折異常、糖尿病網膜症、小児眼科、外眼部疾患(眼瞼下垂、眼瞼内反症など)の診断・治療 ※コンタクトレンズの取扱いはありません
耳 鼻 咽 喉 科	鼻・副鼻腔疾患(慢性副鼻腔炎、鼻中隔彎曲症、アレルギー性鼻炎)、慢性中耳炎、急性扁桃炎、扁桃周囲膿瘍、急性感音難聴(突発性難聴など)、顔面神経麻痺などに対する診断・治療
リハビリテーション科	脳血管障害、神経疾患、脊椎脊髄疾患、骨折・人工関節手術後などの運動器疾患、心不全、急性心筋梗塞、心臓血管手術後、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、がん、安静により生じる廃用症候群など多岐にわたる疾患と障害のリハビリテーション
放 射 線 科	放射線診断(CT、MRI、血管造影、単純X線撮影等)と核医学(RI検査)を行っています。放射線治療は行っていません。
救 急 科	救急搬送された患者さんに対して初期対応を迅速に行います。その他に各専門科と協力し、様々な症状でお困りの患者さんの診療を行っています。
緩和ケア内科	緩和ケア対象患者さんを入院の場合には緩和ケア病棟で、自宅療養の患者さんは緩和ケア外来、訪問診療で診療します。対象となる患者さんは抗がん治療を終了された、または積極的がん治療を希望されないがん患者さんです。緩和ケア内科ではがん自体に対しては自然の経過を見守りつつ、がんの進行に伴いおこる苦痛症状を和らげるための治療、ケアを行います。

フロア案内

7F	病棟（循環器内科 呼吸器内科 呼吸器外科） 展望ラウンジ / 屋上庭園	≪施設概要≫ 鉄筋コンクリート造（免震構造） 7階建て（地下2階 塔屋1階付） 延べ床面積：約 21,733 ㎡ 高さ：30.1m 敷地面積：8,896 ㎡ 駐車場：立体駐車場（107台） 身障者用駐車場（2台） 敷地内全面禁煙
6F	東病棟（脳神経内科 脳神経外科 耳鼻咽喉科） / HCU	
5F	西病棟（外科 乳腺科 形成外科 泌尿器科 眼科） 東病棟（消化器内科 腎高血圧内科 皮膚科 血液内科）	
4F	病棟（整形外科 糖尿病・内分泌内科） / 管理部門	
3F	病棟（産婦人科 小児科） / 病棟（緩和ケア内科） / リハビリテーション室 / 教育研修推進室 医療連携室 / 医療連携医控室 / MSW室 / 相談室 / 管理部門	
2F	手術室 / ICU・CCU / 透析室 / 検体・病理検査室 / 内視鏡センター	
1F	総合案内 / 患者情報センター（患者さま相談窓口） / 初診紹介窓口 / 入退院支援センター お薬窓口 / 救急診療室 / 検査（採血・採尿） / 中央処置室 / 外来診療室 通院治療室（外来化学療法室） / 防災センター / 講堂 / 売店	
B1F	放射線部門 / 生理検査室 / 薬剤部門 / 健診センター	立 体 駐 車 場 （107台）
B2F	図書室 / 栄養部門 / 物品管理部門 / 機械室	

※病棟には主たる診療科のみ表示しています



■ 総合案内



■ 初診受付



■ 休日・時間外入口



当院は厚生労働省指定の基幹型臨床研修病院です

NPO 法人卒後臨床研修評価機構（JCEP）による認定

当院は NPO 法人卒後臨床研修評価機構（JCEP）による第三者評価を受審し、同機構の定める認定基準を達成しているとして、2023 年 11 月 1 日付で 4 年間の認定を受けています。

NPO 法人卒後臨床研修評価機構（JCEP）とは

国民に対する医療の質の改善と向上を目指すため、臨床研修病院における研修プログラムの評価や人材育成等を行い、公益の増進に寄与することを目的として設立された機関です。



当院は厚生労働省指定の基幹型臨床研修病院です

医師免許を取得した医師は、2 年以上の臨床研修を受けなければなりません。指導医の監督のもとに研修医が外来・病棟で診療を行っております。これからの医療を担う医師を養成するため、皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

臨床研修病院としての基本理念・方針・役割

1. 基本理念

日本赤十字社の地域中核病院での研修を通じて、医師としての人格を涵養し、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、将来専門とする分野に関らず一般日常診療に必要な基本的診療技術（特にプライマリ・ケア）の基本的診療能力を習得し、遭遇するいかなる状況においても適切な全人的医療をチームのメンバーと協力しながら提供できる医師となるよう研修を行う。

2. 基本方針

（1）人間性豊かな医療人

幅広い教養を持ち豊かな人間性を備え、深い洞察力と倫理観、医学・医療について適切な理解と認識を持つ。患者様家族の人生に寄り添い、プロフェッショナルの一人である責任を自覚する。

（2）医学全般にわたる広い視野と豊かな見識を持つ医療人

医学、医療の全般にわたる広い視野と豊かな見識を持ち、常に科学的妥当性に基づきながら、将来専門とする分野に関らず、臨床に必要なプライマリ・ケアの基本的診療能力（態度、技能、知識）を習得する。

（3）患者様の立場に立った医療を実践する医療人

医師としての人格を涵養し、患者様から人間としても信頼される謙虚な医療人として、患者様に寄り添った医療の推進に努める。患者様の人格と権利を尊重する。

（4）チーム医療のできる医療人

自己の能力の限界を自覚して、チーム医療の利点を十分に理解し、病院内の各職種・各職員と連携を密にし、チーム医療の推進に努める。また、将来はチーム医療のコーディネーターとして責任ある行動を行う。

（5）生涯学習をする医療人

質の高い医療が提供できるよう、生涯を通じて教育・学習を続ける態度と習慣を有し、高度の医療技術の習得に努める。「教えることは学ぶことの最善の方法である」という言葉に従い、後輩を育成することによって、自らが学ぶ姿勢を保有する。

（6）地域医療に貢献する医療人

地域医療に関与する中で、健康の保持、疾病の予防から社会復帰に至る医療全般の責任を有することを自覚し、行動をする。

（7）赤十字中核病院としての責務を自覚する医療人

医療の公共性を理解し、種々な条件のもとで成し得る最善の医療を行う。

大森赤十字病院
研修医募集



交通案内

<広域地図>



バス

- ▼ 最寄駅：京浜東北線「大森駅」(約 8 分)
大森駅西口より東急バス 停留所 1～4 番
→「大田文化の森」下車
- ▼ 最寄駅：東急池上線「池上駅」(約 10 分)
池上駅前より東急バス 停留所 1 番
→「入新井第四小学校」下車

<詳細地図>



車

- ▼ 首都高速 湾岸線「大井南」出口下車 (約 18 分)
- ▼ 首都高速 1 号羽田線「平和島」出口下車 (約 15 分)
- ▼ 首都高速 2 号目黒線「戸 越」出口下車 (約 16 分)

駐車場のご案内

- ▼ 立体駐車場 (107 台) 身障者用駐車場 (2 台)

【料金】 患者・面会者：最初の 3 時間無料 以降 30 分 200 円 入庫後 24 時間最大料金 1,000 円
一 般 利 用：駐車後最大料金 1,400 円 (30 分/250 円)

- ・ 料金は予告なく変更する場合があります。
- ・ 当日受診された患者さんは診察券を精算機に挿入し精算してください。
- ・ 面会の方は総合案内または防災センターで割引処理後、精算してください。
- ・ 時間割引のため、最大料金適応時には、割引処理済み駐車券を使用してもお支払い金額が変わらない場合があります。
- ・ 病院前の路上での乗降及び駐停車は、近隣の方々へのご迷惑となりますのでご遠慮ください。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

大森赤十字病院

〒143-8527 東京都大田区中央 4-30-1
TEL : 03 (3775) 3111 (代)
FAX : 03 (3776) 0004 (代)



ホームページ



ブログ

2025 年 8 月改訂